

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

表在性非乳頭部十二指腸腫瘍(SNADET)に対する内視鏡治療の検討

2. 研究の対象患者

旭中央病院(当院)で表在性非乳頭部十二指腸腫瘍(SNADET)に対する内視鏡治療された患者のうち、以下の選択基準をすべて満たし、除外基準のいずれにも該当しない患者さん

・ 選択基準

- 1) 表在性非乳頭部十二指腸腫瘍(SNADET)に対する内視鏡治療された患者さん
- 2) 年齢不問
- 3) 性別不問

・ 除外基準

- 1) 研究責任(分担)者が研究対象者として不適当と判断した患者さん

3. 研究の対象期間

2010年1月1日～2025年12月31日

4. 研究の概要

表在性非乳頭部十二指腸腫瘍(SNADET)に対する内視鏡治療は難易度が高いと言われている。

cold snare polypectomy、Endoscopic mucosal resection (EMR)、Endoscopic submucosal dissection、Under-water EMRなどの治療法があるが、確立された治療法はない。その他に当院で独自に開発したビスコクリア充填下でのEMR(UVIS-EMR)についても有効性については不明である。

今回、当院でのSNADETに対する治療成績を後ろ向きに解析、さらに今後も観察することで、SNADETに対する最適な治療を検討したい。

5. 研究実施予定期間

2021年3月17日～2026年12月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

〔研究対象者背景〕： 生年月日、年齢、性別、身長、体重、既往歴、合併症、最終観察日・観察項目、入退院日、手術名・手術日、診断名、

〔血液学的検査〕： RBC、Hb、WBC、Neu(%)、Lym(%)

〔血液生化学的検査〕： BS、HbA1c、LDL、HDL、T-CHO、TG、BUN、Cre、eGFR、GOT、GPT、LDH、CK、CRP、TP、ALB、Na、K、Cl、Ca

〔内視鏡治療成績〕： 内視鏡所見、治療時間、病変部位、術後経過、術後合併症、治療機器

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・ 研究責任者： 消化器内科 宮川明祐

・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)